

事業委員会主催 技術研修会(日帰りコース)報告

1. はじめに

平成 26 年度の事業委員会主催の技術研修会(日帰りコース)を以下の要領で開催しました。

技術研修会の主な見学内容について報告します。

○日 時：平成 26 年 7 月 25 日(金)

13:00～17:00

○見 学 先：株式会社 マテック

発寒支店(じゅんかんコンビニ 24)

石狩支店 ELV 解体工場等 見学

○参加人数：32 人

○懇 親 会：サッポロビール園 17:00～

参加者の皆さんで、株式会社マテック石狩支店「ELV 解体工場」前で記念撮影(写真-1)を行いました。



写真-1

2. 見学内容

今回は、資源リサイクル・産業廃棄物処理を行っている株式会社マテック発寒支店『じゅんかんコンビニ 24』、石狩支店『ELV 解体工場』等の総合的資源リサイクルを見学しました。

(1) 発寒支店じゅんかんコンビニ 24

発寒支店には、鉄スクラップ、非鉄スクラップ、古紙、機密文書の処理を行う施設と 24 時間無人で資源回収を行う『じゅんかんコンビニ 24』が併設され、見学当日も地域住民が回収資源を持ち込み活用していました。



写真-2

上の写真-2 は、じゅんかんコンビニ 24 の利用状況で、会員カードを作成、タッチパネルを操作し受付、回収ボックスに資源物投入すれば自動で重量計測、ポイント(リサイクル貢献度)がたまり QUO カードがもらえる等の特典もあり、手軽に循環型社会へ貢献出来るシステムとなっていました。

(2) 石狩支店 ELV 解体工場等



写真-3

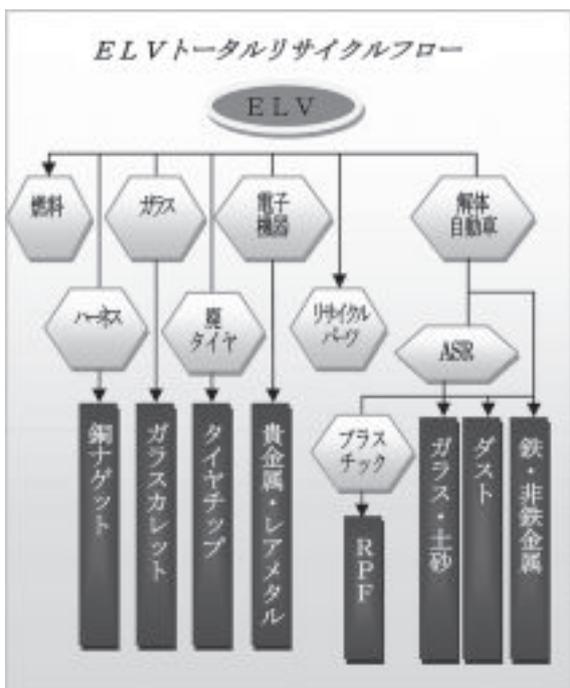
石狩支店には、ELV 解体工場、OA 機器解体工場、ASR 資源化工場、RPF 工場、タイヤ資源化工場、シュレッダープラント等があり、施設の概要を、柄沢常務に説明(写真-3)していただきました。

① ELV トータルリサイクル

ELV (End of Life Vehicle) トータルリサイクルは、使用済み自動車のガラス、バンパー、各パーツをリユース(写真-4)、廃タイヤはタイヤ資源化工場でタイヤチップボイラー燃料、解体自動車はシュレッダープラントで破砕選別し、選別残さの ASR (Automobile Shredder Residue) を ASR 資源化工場でさらに細かく破砕し金属や燃料化できるプラスチックを回収し、RPF 工場で固形燃料化してました。



写真-4



② OA 機器解体工場

現在、携帯電話・パソコン・自動車など生活必需品となっているハイテク製品のいたるところでレアメタルが使用されています。日本は、レアメタルを輸入に頼っていますが、世界最大の都市鉱山(レアメタルを含んだ小型家電製品)を持っているといわれています。

石狩支店では、その都市鉱山資源の回収・再利用を OA 機器解体工場を実現していました。また、リサイクルパーツの解体は、すべて手作業(写真-5)で丁寧に行われていました。



写真-5

3. おわりに

見学会当日は、PM2.5 の影響で霏がかかった状況でしたが、幸い気温が高かったこともあり懇親会(写真-6)でのビールとジンギスカンは格別でした。



写真-6

今回も盛況のうちに見学会を終える事が出来ました。ご参加の皆様、並びに株式会社マテックの皆様、ご協力ありがとうございました。